

委託訓練カリキュラム

訓練科名	保育士資格コース		就職先の 職務・仕事	保育士	
訓練期間	令和2年4月1日～令和4年3月31日（24か月）				
訓練目標	大阪府知事の指定する保育士を養成する学校において、保育士養成課程のカリキュラムを中心に、座学での知識習得と実践に即した技術を習得し、保育に関する専門的知識と技能を習得する。				
仕上がり像	保育士資格を有する専門的な人材、保育所や児童福祉施設等において正職員として就職して活躍できる人材。				
系列	形態	科目の内容	科目	時間	
教養科目	講義	生活習慣等が健康に与える影響を学ぶ。	健康科学	15	
	実技	スポーツ能力の向上、自己の健康管理	スポーツ（実技）	30	
	講義	読解力・作文能力を養う。	一般教養	30	
	講義	パソコンの基本知識及び基本的操作技術	情報リテラシーと処理技術	60	
	講義	一般知能科目及び一般知識科目	ビジネス教養	30	
保育の本質・目的に関する科目	講義	保育者となるための基本的な考え方	保育原理・教育原理	60	
	講義	児童家庭福祉制度及び社会福祉の体系とその役割	子ども家庭福祉・社会福祉	60	
	講義	社会的養護と児童家庭福祉の関係	社会的養護Ⅰ	30	
	講義	保育者としての使命感	保育者論	30	
保育の対象の理解に関する科目	講義	家庭支援の意義と役割	子ども家庭支援論	30	
	講義	保育実践にかかわる心理学の知識	保育の心理学	30	
	講義	家庭支援の意義と役割の理解	子ども家庭支援の心理学	30	
	講義	乳幼児の健康管理の医学的な基礎知識	子どもの保健	30	
	講義	子どもの心身の発達と保育実践	子どもの理解と援助	30	
	講義	子どもの食生活、栄養に関する基本的知識	子どもの食と栄養	60	
保育の内容・方法に関する科目	講義	児童の発達の遅れや行動の異常について	子ども学概論	30	
	講義	「保育の目標」、「保育の内容」の関連	保育内容総論	30	
	講義	保育の計画と評価の基本を学ぶ。	保育の計画と評価	30	
	実技	子どもの健康な心と体を育て「健康」、「自立心」、「表現力」等を養う	保育内容（健康、人間関係、環境、言葉、表現）	150	
	実技	乳児保育の変遷と保育所等・家庭の現状	乳児保育Ⅰ・Ⅱ	60	
	実技	創作（表現）の喜びを味わう	造形表現Ⅰ・Ⅱ	90	
	実技	音楽による基礎的な表現力を身に付ける。	音楽とリズム	30	
	実技	音楽理論の基礎を学習する	こどもと音楽・鍵盤奏法の基礎	75	
	講義	発達段階別の運動負荷による身体影響	子どもの健康と安全	30	
	講義	障がい児保育の理念や歴史的変遷	障がい児保育	60	
	講義	児童の権利擁護と保育士の倫理及び責務	社会的養護Ⅱ	30	
	講義	保育相談支援の意義と原則	子育て支援	30	
	実技	発達段階に応じた教材の選び方を学ぶ	言語表現	30	
	実技	子どもの健康な心と体を育てること	身体表現	30	
実技	健やかな発達を促す運動遊び実践	小児体育	30		
実技	歌唱指導方法を身に付けることを目指す	鍵盤奏法の応用	60		
保育実習	実習	保育士の職務、関連職員との連携	保育実習Ⅰ①・Ⅰ②	160	
	実習	実習を円滑に進めるため知識・技術・態度	保育実習指導Ⅰ①・Ⅰ②	60	
	実習	乳幼児への理解、保育士の職務等	保育実習Ⅱ又は保育実習Ⅲ	80	
	実習	乳幼児に対する更なる理解を深める。	保育実習指導Ⅱ又はⅢ	30	
総合演習	演習	現状分析・検討、課題解決のための対応や判断方法	保育実践演習	60	
その他科目	講義	安全衛生（必須）		3	
	講義	働くことの基本ルール（必須）		3	
就職支援	講義	就職担当者によるガイダンス等	一般教養に含む		
	講義	履歴書、面接指導、トレーニング等	ビジネス教養に含む		
訓練時間総合計 1, 746時間					
学科	1, 161	時間	実技 585	時間	就職支援（学科に含む）時間